



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

第2回七ヶ宿町コミュニティ・スクール推進フォーラム ～子どもたちとつくる学校と七ヶ宿町の未来～

11月21日(月)、七ヶ宿町活性化センターを会場に、「第2回七ヶ宿町コミュニティ・スクール推進フォーラム～子どもたちとつくる学校と七ヶ宿町の未来～」を開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインでの開催でしたが、今年度は対面で実施することとし、七ヶ宿町の教育行政に関わる皆様、まちづくりに関係する皆様、地域の方々、大河原管内小中学校の先生方、七ヶ宿小・中学校の保護者・教職員など64名の参加をいただきました。

第1部は講演会。文部科学省初等中等教育局コミュニティ・スクール推進員、岐阜県白川村教育委員会事務局社会教育主事の新谷さゆり様を講師としてお招きし、「学校・家庭・地域が共に育む将来の担い手」と題して講演をしていただきました。まずは、「いつまでも住み続けたい白川村」であるために学校、家庭、地域が『共通の願い』を持つことからスタートすることが大事。その上で地域で取り組むこと、家庭で取り組むこと、学校と地域と一緒に取り組むことなど、3つに分けて取り組まれていることが分かりました。また、将来の担い手育てでは、育てていく仕組みとして<学校支援部>・<地域活動部>・<家庭サポート部>を立ち上げ、それぞれの活動を通して担い手を育てていく。何よりも担い手を育てていくために、主体的に地域の方々子どもたちと関わるのが大切だ、との話をいただきました。

第2部では、七ヶ宿町教育委員会学び支援係主事(社会教育主事)の佐藤深奈美さんをファシリテーターとして、ワークショップを行いました。テーマを「子どもたちとつくる魅力ある学校と地域」とし、様々な立場の人とグループを組み、①魅力ある学校と地域にするチャンスを探る。②魅力ある学校と地域にするために大人は？の2つのテーマについて話し合いをして模造紙にまとめ、それぞれの立場での魅力を高めるための思いを共有し合うことができました。

今回のフォーラムを機会に、「地域とともにある学校」づくりをさらに邁進していきます。



第2学年職場体験学習

～事業所の皆様ご協力ありがとうございました～

11月16日(水)～18日(金)の3日間、2年生13名が仙南地域各事業所において職場体験学習を行いました。職場体験では、①暮らしや地域の特色と職業の関係について、共通性と多様性に気付かせる、②より広い視野で自分の人生を見つめ、働くことや生きることについて考える機会をもたせる、③公共性やマナーを身に付けさせる、の3つをねらいとし、3日間で18の事業所にお世話になり体験させていただきました。

生徒たちは働くことの意義や大変さ、やりがい、面白さなど、携わっていただいた事業所の皆様から学び自身自身の将来を見つめる良い機会となりました。



薬物乱用防止教室開催！

～薬物の怖さを正しく理解しました～

11月30日(水)、仙南保健所獣疫薬事班の戸澤亜紀様にご来校いただき、薬物乱用防止教室を開催しました。まず最初は保健所でどのような仕事に従事し、薬剤とどう関わっているかの話をいただきました。薬物となる植物は自然に自生したりするので、それを抜きに行っている等の話も聞き、大変驚きました。その後は、薬物が体に及ぼす悪影響について、薬物の誘惑に対処する方法についてなど、詳しくお話をいただきました。薬物には一生手を出すことなく、健全な人生を歩んでほしいと思います。

薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

幸せになる権利

12月7日に、6年生を対象に人権教室を行いました。講師として七ヶ宿町人権擁護委員の高橋富美様、山田道子様に来ていただき、人権について学びました。授業では、全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会の優秀作品の朗読CDを聞きました。祖父との関わりを通して人権について考えた意見文から、子供たちなりに考え、相手のことを思いやる大切さについて学びました。また、シトラスリボンプロジェクトについても紹介していただき、差別や偏見についても考える機会となりました。



裁縫の楽しさを実感！

10月4日、11月16日の2日間、仙台から家庭科ボランティアとして高野秋子様に来ていただきました。高野様は、全日本洋装技能コンクールで多くの賞を受賞し、「現代の名工」に選ばれ、令和2年に黄綬褒章を受章されました。多くの学校で服飾や家庭科の指導をされていて、今回、七ヶ宿町の子供たちのためにお力をいただきました。5年生は用意していた教材のナップザック作り、6年生は高野様に用意していただいたペンケース、巾着作りに取り組みました。ミシンの使い方を基本として、裁縫の技能について丁寧に教えていただき、作品を完成させることができました。子供たちも大満足で、手作りの魅力を十分に味わうことができました。



七小っ子の活躍

★宮城県造形教育作品展 入選
3年 高橋 芽依 「わたしが育てたひまわり」

税のしくみと大切さを学ぶ



12月9日、6年生の租税教室を行いました。七ヶ宿町町民税務課の梅津様に来ていただき、税のしくみや大切さについて学びました。子供たちは、火事が起きた際の消火活動に税金が使われていること、公園などの施設が税金でできていることなどを教わりました。「もし税金がなかったらどうなるのでしょうか…」と、税に対する考えを深めました。

七ヶ宿小の伝統を披露！



11月21日に行われた七ヶ宿町コミュニティ・スクール推進フォーラムの開会行事において、本校6年生児童による源流太鼓を披露しました。フォーラムには、町内の方々だけでなく、町外の教育関係者も参加しており、七ヶ宿町の伝統芸能について知っていただく良い機会となりました。子供たちにとっても大きな自信となりました。

業間縄跳びで体力づくり



11月中旬から、業間なわとび運動に取り組んでいます。1週間に4回の活動で、週末には検定を行っています。合格をもらえるように、できない技に挑戦したり、回数を多く跳べるように練習したりと自主練習に励む子もいます。縦割り班で長縄跳びも練習し、冬場の体力づくりとして頑張っています。

新年あけましておめでとうございます

旧年中は地域の皆様にご協力をいただき、充実した教育活動を進めることができましたことに心より感謝申し上げます。今年も七ヶ宿小学校をどうぞよろしく願いいたします。